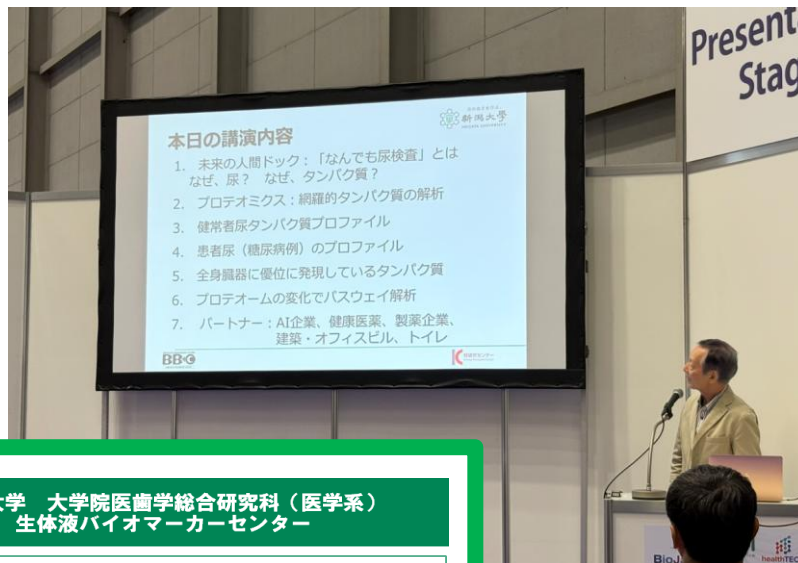
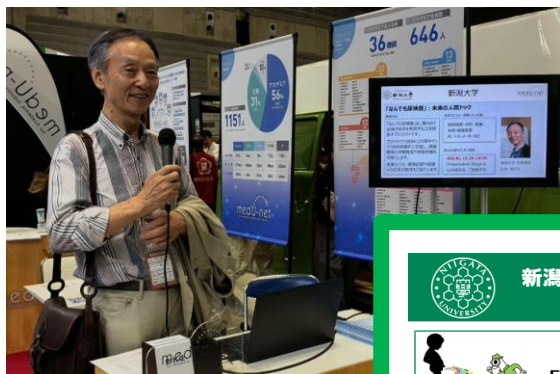


BioJapan2025

Oct. 8 (Wed.) - 10 (Fri.) パシフィコ横浜

山本先生が、《何でも尿検査》プロジェクトの紹介をしました。



多くの人に、「いいプロジェクトだね!」と言ってもらい、さらに頑張らねば!とみんな志を新たにしました。

BBC のブースにはたくさんの人が興味を持ってきました。用意したチラシが足りなくなり、増刷していました。

**新潟大学 大学院医歯学総合研究科（医学系）
生体液バイオマーカーセンター**

「なんでも尿検査」：未来の人間ドック
Future Health Checkup All-in-One Urine Test

【キーワード】 尿 プロテオミクス 人間ドック バイオマーカー 薬効評価

■概要

未来の人間ドック「なんでも尿検査」は現在行われている「健康診断や人間ドックと異なり、尿の検査だけで「健康チェック」や「病気の早期発見」を可能にする技術です。「なんでも尿検査」を完成させるため、私たちはさまざまな病気の患者さんなどから約16万検体の尿を臨床情報を紐づけて収集し、**世界最大級の尿バンク**を構築しています。また、質量分析装置による高い精度で尿中タンパク質を網羅的に同定・定量できる、**独自の定量的プロテオミクス・ペプチドミクスプラットフォーム**も構築しています。これらをもとに、**未来の人間ドック「なんでも尿検査」**の完成をめざしています。

■詳細／トピック

プロジェクトのアドバンテージ

1. 臨床情報を紐づけて世界最大級の尿バンク
2. 凍結尿からのタンパク質・ペプチドの安定的精製
3. 高い安定性と高精度の定量的プロテオミクス技術
4. 各種病気の早期発見バイオマーカーの探索
5. 健康状態の把握のバイオマーカーの探索
6. 薬効効果判定のサロゲートマーカー

「なんでも尿検査」プロジェクトの社会実装までの進行状況

尿バンクの構築 → 検体回収 → 定量的プロテオミクス / 定量的ペプチドミクス → 尿バイオマーカー鑑定プラットフォーム → 社会実装

尿バンクの構築

●すべての尿はBBC尿バンクに登録され、匿名化を行っている。また、なんでも尿検査プロジェクト研究の最適な検体を追加していく。

定量的プロテオミクスの構築

$r=0.98$

●臨床検査の尿中アルブミン値と質量分析装置のアルブミン値との高い相関。

バイオマーカーの探索

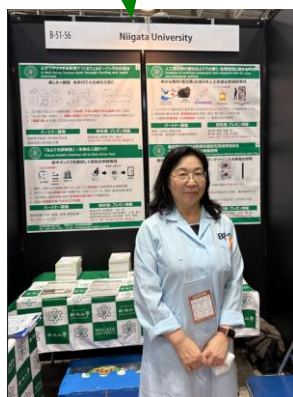
●糖尿病性腎臓病を発症を3年以上前から予測できる尿タンパク質(左)と心臓の負荷マーカー、NT-proBNPと相関する尿タンパク質(右)。

■応用を期待する分野

健康産業、臨床検査企業、人工知能産業、製薬企業、トイレメーカー、臨床検査学

本技術の問い合わせ先 新潟大学 社会連携推進機構
TEL: 025-262-7554 FAX: 025-262-7513 E-mail: onestop@adm.niigata-u.ac.jp

プレゼン 10/8 (水) 15:35-16:05 Stage A



懇親会で、大学の実験室が隣同志の村山先生、山崎さんと一緒に楽しく成果を語り合いました!

